

2008 年度 事業報告

期 間 / 平成 20 年 4 月 1 日 ~ 平成 21 年 3 月 31 日

2009 年度 事業計画(案)

期 間 / 平成 21 年 4 月 1 日 ~ 平成 22 年 3 月 31 日

目 次

2008 年度事業報告

<総括報告>.....	3
1 外国人の人権擁護と自立支援	
1-1 生活相談	5
1-2 シェルター	6
1-3 DV 講習会・生活相談勉強会.....	6
1-4 パソコン教室.....	6
2 国際理解と国際交流の推進	
2-1 国際理解講座.....	7
2-2 大学との協働.....	7
2-3 国際交流イベント	7
2-4 子どもと共に育つ親の会	7
2-5 語学教室	8
3 多言語情報の収集と提供	
3-1 生活情報誌「インフォメーションふじみの」.....	9
3-2 機関誌「ハローフレンズ」	10
3-3 ホームページ.....	12
3-4 翻訳・通訳	13
4 日本語学習事業	
4-1 日本語教室	13
4-2 大井親子日本語教室.....	14
4-3 国際子どもクラブ	14
4-4 二市一町日本語教室ボランティアネットワーク	15
5 子どもの健全育成	
5-1 ふじみの国際わいわいクラブ.....	15
6 センター運営	
6-1 センターの 365 日.....	17
6-2 センター内会議.....	17
6-3 各種会議及び研修会.....	18
6-4 その他.....	19
2009 年度事業計画(案).....	21

2008 年度 事業報告

<総括報告>

1 . 増加する地域の外国籍市民

昨年 6 月に公表された 2007 年末の外国人登録者統計によると、全国の外国人登録者数は 215 万 2,973 人。もう 20 年以上にわたり過去最高を記録し続けている状況で、4 年前の 2003 年末と比較すると 12.4%の増加となっている。

その中で埼玉県は、都道府県別でいうと第 5 位となる 11 万 5,098 人が在住。これは、前年比 5.8%増で、全国でも愛知県に次いで二番目の増加率。また、4 年前の 2003 年と比較しても 16.8%増となっており、増加率は全国平均を上回っている。

さらに、これをふじみの国際交流センターが主たる対象としているふじみ野市、富士見市、三芳町についてしてみると、二市一町全体での 2008 年末の外国人登録者数は 3,491 人。埼玉県内としてはそれほど多い数ではないが、増加率となると高く、5 年前の 2003 年末に比較して 23.4%の増加となっている。前述の全国、埼玉県の場合は 4 年間での増加率なので単純比較はできないが、全国、埼玉県平均を上回る率で、地域の外国籍市民が増加している。

2 . 重要性を増すセンターの活動

外国籍市民の増加を反映するかのよう、センターが行う活動の利用者・参加者も増加している。

その一つが生活相談で、2008 年度の生活相談対応件数は 697 件。前年比 22.1%増。5 年前の 2003 年度 292 件だったので、実に 2.4 倍もの増加となっている。

また、毎週木曜日の午前中に開催している「日本語教室」の参加者数は年間延べで 365 名。前年比で 18.5%の増加となった。センターでは、これ以外にも毎週土曜日に、外国から来て日本の学校に通う児童・生徒への日本語・教科支援の場として「国際子どもクラブ」を運営しているが、毎回 4~8 人の子どもたちが参加。こちらも実感として確実に増加しており、「外国籍市民のための生活支援」「多文化共生」といったセンターの活動が、ますます重要性を増しているといえる。

センターではこれ以外にも、地域の学校、公民館などで行われる「国際理解講座」への講師派遣（7 件）、大学との協働（4 件）、国際交流イベントの企画運営（6 件 12 回）を行い、草の根での国際交流を推進。さらに、「国際わいわいクラブ」「子供とともに育つ親の会」といった独立事業の中でも、外国籍市民と日本人との交流、協働を図っている。

センターの活動が活発化し、重要性が増すと同時に、多言語情報誌「インフォメーションふじみの」、機関誌「ハローフレンズ」「ホームページ」などを通じて、多くの日本人がボランティア希望者として参加してきている。こうした希望者を含めて、センターでは埼玉県、有識者等の協力を得て DV、生活相談についての研修会（17 回）も開催するなどして、スタッフのスキルアップに努めている。

しかし、センターも開設から 10 年以上経過していることから、日本人スタッフも高齢化等の時期を迎えている。今後、世代交代など活動の活性化をどのように行いセンターを継続・発展させていくか、検討すべき課題も横たわっている。

事業名	事業内容	実施日程・回数	実施場所	従事者	受益者	
外国人の人権擁護と 自立支援	生活相談	5日/週	センター他	10名	697名	
	シェルター	121日		10名	延258名	
	DV講習会	7/6,10/25	ふじみ野市	10名	35名	
	パソコン教室	第2,4木曜14回	センター	延14名	延46名	
国際理解と国際交流の推進	国際理解 社会教育	国際理解講座	8回	公民館・図書館他	延25名	510名
		大学との協働	15回	大学・県NPO 活動推進課	延5名	670名
		イベント	12回	2市1町・大宮	30名	
	語学教室	中国語教室	毎週金曜48回	センター	延92名	延309名
		韓国語教室	毎週月・水曜81回	センター	延81名	延580名
		英語教室	63回	センター	延63名	延264名
	子どもと共に育つ親の会	21回	富士見市/ふ じみ野市	3名	466名	
多言語情報の収集と 提供	生活情報誌の発行	12回	センター	11名	6000部	
	ハローフレンズ	隔月	センター	8名	6000部	
	ホームページ	随時	センター	1名	アクセス数 年30万件	
	生活ガイドHP維持管理	4回/年	センター	6名		
	翻訳・通訳	112件	センター	延112名		
日本語学習支援	日本語教室	51回	センター	延163名	延365名	
	親子日本語教室	毎週土曜45回	大井中央公民館	延259名	延262名	
	国際子どもクラブ	土曜、長期休暇中	センター	延363名	延331名	
	日本語教材					
子どもの健全育成	国際わいわいクラブ	イベント10回 キャンプ1回	地域公民館他 埼玉県	延105名	延420名	
緊急時対策事業	2市1町防災訓練					

1 外国人の人権擁護と自立支援

1-1 生活相談

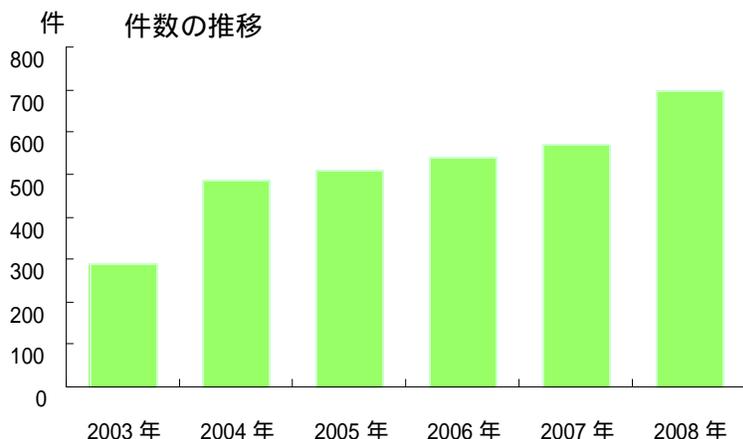
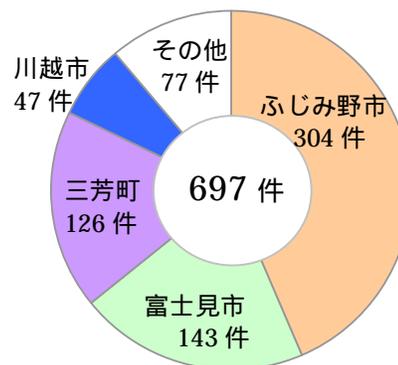
項目	内容	件数
医療	医療費、病院へ同行（応答、入院手続き等）	51
家族	離婚、夫婦トラブル、交際相手、DV、子ども等	116
教育	学校との連絡、日本語学習支援、入園・入学手続き等	221
言語	日本語支援、翻訳、通訳	42
司法	税金、犯罪、裁判・法務局対応支援、子どもの国籍等	21
住居	住まい探し、保証人	21
生活	生活費、生活保護、近隣関係、国民年金・保険手続き	89
入管	ビザ、外国人登録証申請・更新、帰国	42
労働	求職・求人、会社とのトラブル	72
その他	ボランティア希望、友達がほしい	22
計		697件

活動を始めて13年、「インフォメーションふじみの」を通しての情報発信と口こみにより、広範囲の地域より多くの人から相談を受けるようになった。

ネット上で同国人同士の相談組織がある韓国人は別として、友人知人も少なく情報も貧しい在日外国人にとって、FICEC が安心できる窓口として大勢の人に利用されていることに喜びと責任を感じる。

相談内容も広範囲で深刻なことが多いが、大正大学の萩原先生、埼玉県立大学の保科先生、行政書士の前田さんからのご指導を受けながら、地道に、正確な情報を提供するように努めている。

地域別



国別

フィリピン	323
ブラジル	102
中国	88
日本	42
バングラディシュ	24
ペルー	22
パキスタン	17
その他	79
計	697件

1-2 シェルター

夫の暴力から逃げてくる母子に加えて、アルコール依存や薬物依存、うつ病の夫からの逃避が目立った。また、家を追い出され公園で寝泊りしていた母子が2組もあったのにも驚かされた。

シェルター入居の母親の中には基本的な生活習慣が欠けている人も目立ち、生活保護の申請をしてアパートに転宅するための支援をするよりも、生活指導をしてくれる母子寮への入居が望まれるケースも多い。

期 間	20 年			21 年	計
	8/4～8/20	9/18～10/31	12/22～2/6	3/16～3/31	
日 数	17	44	44	16	121
利用者数(大人・子ども)	2(1・1)	2(1・1)	2(1・1)	3(1・2)	9(4・5)
累計人・日	34	88	88	48	258

1-3 DV 講習会・生活相談勉強会

月 日	内 容	場 所
7/6	内閣府後援DV講座 海渡捷子先生	市民活動支援センター
8/14	上手な生活相談 埼玉県立大学保科先生	センター
9/2	上手な生活相談 埼玉県立大学保科先生	センター
9/26	内閣府DV全国会議	ウイメンズプラザ
9/30	上手な生活相談 埼玉県立大学保科先生	センター
10/13	子どもをめぐる相談会 県立大学野村先生	センター
10/25	埼玉県後援DVセミナー 高倉恵子先生	市民活動支援センター
10/28	DVボランティア研修	With you さいたま
11/4	上手な生活相談 埼玉県立大学保科先生	センター
11/11	DV加害者プログラム	With you さいたま
11/25	カウンセリング方法 大正大学萩原先生	センター
11/26	法律から見るDV 海老原夕美先生	富士見市コミュニティーセンター
1/13	外国人と社会保障制度 大正大学萩原先生	センター
1/15,16	外国人受け入れについて	日本財団ビル
2/3	県立埼玉大学保科先生	センター
2/10	児童虐待心理 大正大学萩原先生	センター
3/13	多重債務 大正大学萩原先生	センター

1-4 パソコン教室

ある日、プロのパソコンインストラクターの女性が「ふじみの国際交流センターでボランティアをしたい」と来所。待っていましたと始まったのがパソコン教室です。仕事をしたいと考えている外国籍の人を中心に、午前中の日本語教室の後、お弁当を食べながら相談。気分をリフレッシュして午後のパソコン教室を始めます。慣れないパソコン操作ですが、テンポの良いきめ細かな先生の指導を受けながら、就労を夢見てみんな楽しく勉強しています。

開催日時： 毎月第2, 4木曜日 午後1時から3時まで

開催回数： 14回(2008年9月開始)

講 師： 延べ14人

受講者： 延べ46人

2 国際理解と国際交流の推進

2-1 国際理解講座

月日	内 容	場 所	講 師
6/13	富士見市高齢者学級	ふじみ野交流センター	チャミラー・小原
8/26 27	ディスカバーワールド	センター・ 大井総合福祉センター	子どもクラブの外国人・チェリリン・王・小原・石井・豊枝・野沢
8/27	ふじみ野市国際理解教育担当者研究会	大井支所	石井
9/2	ことぶき大学	上福岡中央公民館	王・チャミンダ・ユウ・クマリタ
2/7	1人が変わる 地域が変わる	上福岡西公民館	石井
2/13	やさしい中国語講座	富士見高校	寺村
3/10	富士見市職員研修	富士見図書館	シスカ・フェルナンド・アロハ・エバ・山崎・岩田・長谷川・森田・半田・石井

2-2 大学との協働

内 容	主 催	目 的	月 日
日本工業大学との協働	日本工業大学	日本語教材の作成	5/19 6/21 8/30 10/4 11/8 12/6
埼玉大学インターンシップ準備会	埼玉大学経済学部	社会体験	5/10 6/23 8/7～9/12 2/16
日本社会事業大学大学院研修	日本社会事業大学	研修	5/23
NPO と大学との協力フォーラム準備会	埼玉県 NPO 活動推進課	協働フォーラムの開催	7/11 10/10 12/6 2/2

2-3 国際交流イベント

月 日	内 容	場 所	担 当
6/15	センター総会、10周年イベント「隣の芝生をのぞいてみよう」	上福岡西公民館	
10/8,9	国際フェア	ソニックシティ	
11/16	富士見市国際交流フォーラム	ふじみ野交流センター	全員
12/16	大井社協「日本文化体験『お正月料理とお花』」	大井中央公民館	阿澄・野沢・戸塚他
1/24	大井社協「Let's enjoy English」	大井総合福祉センター	サラ・シルビア・チェリリン他
2/10	大井社協「外国の子育て・日本の子育て」	大井総合福祉センター	高橋・金子・小原他
2/18	ふじみ野レストラン「料理と人権」	西公民館	チェリリン・渡辺・石井
2/26	ふじみ野レストラン「料理と人権」	西公民館	パン・石井
3/4	ふじみ野レストラン「料理と人権」	西公民館	山崎・寺村・石井
3/10-15	大井社協「ドイツ村写真展」	大井中央公民館	
3/11	大井社協「外国人と話そう」	大井総合福祉センター	山崎・ユウ・エレナ・前田他
3/21	大井社協「日本の遊び大会」	大井中央公民館	野沢・半田・豊枝・石井・上島他

2-4 子どもと共に育つ親の会

子育て中の外国籍の母親の育児サポートと、外国籍市民に対する日本人の理解を深めることを目的に、毎月国際交流イベントを開催。その

	日時	内 容	場 所	参加人数
1	4/8	風と遊ぼう	ぱれっと会議室	5
2	5/21	ダンボール de あそぼう	ぱれっと会議室	37
3	5/31	子育てサロン(1)	ぱれっと和室	21
4	6/17	美味しい国際交流～中国編～	ぱれっと調理室	33
5	7/4	ちびっこパーティエ	西公民館	26
6	7/26	子育てサロン(2)	市民活動支援センター	10

他、母国語での育児情報が不足している外国籍市民からのヒアリングを元に、地域の幼稚園と保育園の詳細、病院のリスト、予防接種の情報などを盛り込んだ6カ国語のガイドブックを500部作成し、公共施設等に配布した。また、幼稚園・保育園の入園に関する通訳付きの入園説明会を4ヶ所で開催した。

7	7/29	どろんこ de あそぼう	山崎公園	39	
8	8/5	おやこ de クラフト	ぱれっと会議室	21	
9	9/10	入園ガイダンス(1)	ぱれっと和室	15	
10	9/11	入園ガイダンス(2)	藤久保公民館	14	
11	9/17	入園ガイダンス(3)	ふじみ野交流センター	16	
12	9/18	入園ガイダンス(4)	西公民館	30	
13	9/27	子育てサロン(3)	市民活動支援センター	6	
14	10/14	みんな de えんそく	国際女性教育会館	47	
15	11/11	わたしのフリーマーケット	文化の杜公園	8	
16	11/29	子育てサロン(4)	市民活動支援センター	7	
17	12/9	おやこ de クリスマス	ぱれっと会議室	27	
18	1/15	美味しい国際交流～ロシア編～	西公民館	32	
19	1/31	子育てサロン(5)	市民活動支援センター	3	
20	2/10	日本の子育て・外国の子育て	大井総合福祉センター	36	
21	3/10	スクラップブック	ぱれっと会議室	33	
				のべ参加人数	466

2008年度の実績は大きく分けると3つ。1つ目は、独立行政法人医療福祉機構の助成金で、6カ国語の幼稚園・保育園入園ガイドブックの発行と通訳付きのガイダンスを開催する事ができ、日本で子育てをしている外国籍の母親に対して具体的な支援ができたこと。2つ目は、バス遠足やフリーマーケット、土曜日の子育てサロンなど新しいイベントを開催した事。3つ目は、活動に参加するボランティアスタッフの数が増えた事である。

親会ブログのアクセス件数

4月	1420	10月	
5月		11月	1234
6月	1892	12月	1470
7月	2297	1月	1594
8月	1697	2月	1450
9月	1707	3月	1472
16233件			

2-5 語学教室

金曜日の中国語教室は別として、外国人のスキルを活かした活動を支援するために施設の提供をしています。教師として話している時の外国の方はいつもと違っていきいきと輝いて見えます。今年は韓国語と英語教室がそれぞれ2教室に増えました。

		中国語教室		韓国語教室		英語教室	
開催日時		金曜日 10時～12時	月曜日 10時～12時	水曜日 10時～12時	木曜日 夜間	第2・4火曜日 13時～15時	
開催回数/年		48	33	48	41	22	
参加者数 (延人数/年)	講師	92	33	48	41	22	
	受講者	309	284	296	210	54	

3 多言語情報の収集と提供

3-1 生活情報誌「インフォメーションふじみの」

本誌も、ふじみの国際交流センター誕生と同時にスタートし早くも 139 号を数えるようになった。パイロット版の 0 号を入れると 140 号約 12 年間毎月休まずに発行し続けてきた。

日本で生活を共にする外国籍市民もまた、私たち日本人と同様の生活者であるという見地から、生活に密着した話題をリアルタイムで届けられるよう内容選択に苦心してきた編集スタッフの努力も、経験から裏打ちされたものが多いだけに迫真に迫り大いに役立っているものと確信している。そして貴重な時間を割いて翻訳にあたってこられた日本人関係者、そして外国籍市民の皆さまの努力にも深甚の努力があることをお伝えしたい。

また 3 年前より本誌発行に多大なご理解を頂いてきた、株式会社 オムテック様の資金的援助の継続も、存続に大きなエネルギーとなっていることを感謝の言葉を持って申し添えておきたい。「インフォメーションふじみの」の内容は、富士見市の広報誌である「広報ふじみ」にも毎号紹介され、市内の各公共施設に常備されていることを周知していただいている。

一方ホームページに掲載されていることで、センターに予備知識のない外国籍市民にも多く利用されている。ここではバックナンバーを含めて「外国語のページ」<http://www.ficcc.jp/foreign/>として、引き続き閲覧できるようになっている。

資料 1

翻訳言語	中国語、英語、韓国語、ポルトガル語、タガログ語、スペイン語、日本語
発行回数	毎月 1 回 年 12 回
発行部数	6,000 部
発行日	毎月 1 日
配布場所	2 市 1 町の公的機関。他に関係機関や会員に郵送。個人的にも手渡し作業を行って情報の周知をしている。
活動内容	企画会議を毎月第 1 木曜日午前実施 原稿作成に続き 翻訳依頼 受領 印刷 配布 の流れで実施
スタッフ	企画 原稿作成 編集 印刷 配布 計 7 名
翻訳者	6 名 (6ヶ国語)

資料 2 平成 20 年度「インフォメーションふじみの」メインテーマ

4 月号	もう一人ではありません。子育てグループに入りませんか
5 月号	利彩館で日常生活の宝探しをしてみませんか
6 月号	履歴書って何ですか
7 月号	高校進学ガイダンスが始まります
8 月号	忘れないで！ 「再入国許可申請」
9 月号	保育所・保育園・幼稚園 入所・入園の説明会が始まります
10 月号	預金通帳を作るには？
11 月号	定住ビザを取りたいのですが、どうすれば？
12 月号	「DV」暴力夫から逃れたいのです
1 月号	2011 年 7 月 24 日で今までのテレビ放送が終了します
2 月号	本国で取った運転免許を日本での運転免許に切り替えるには

3月号 ご近所マナーの第1歩「ゴミの出し方」ふじみ野市では4月からゴミの出し方が変わります

3-2 機関誌「ハローフレンズ」

『ハローフレンズ』は、隔月（偶数月）発行としており、毎回1,000部を印刷して、会員、有識者に郵送しているほか、近隣の公共機関のポストに常備して配布している。

2008年度に発行した号の記事内容は以下のとおり。なお、8月号については、当初の発行予定である8月1日までに編集作業が完了しなかったため、この号のみ9月号として9月1日に発行した。

【2008年4月号（第96号）記事内容】

ふじみの国際わいわいクラブ

年間を通して子どもたちのための健全育成イベントを開催

ふじみの国際わいわいクラブにかかわって

こどもたちの居場所づくりと、次の世代を育てる場として

DV被害者支援ボランティア育成講座を開催

DV被害者への対応策について研修を実施

国際子どもクラブ通信

勉強が大すきです！

難しい日本語を一生懸命勉強する子どもたち

日本語教室でひな祭りを開催

日本の文化に触れてもらって楽しむ

書籍紹介「フィリピン 日本 国際結婚 移住と多文化共生」

近年増加するフィリピン女性と日本人男性との結婚を多角的に検証

FICEC 活動日誌

生活相談などで誰かの役にたつような活動を

スタッフ会議最新事情 / 会議の前に外国料理ランチを楽しむ

【2008年6月号（第97号）記事内容】

平成20年度総会を開催

6月15日にFICEC総会および交流会を開催（予告記事）

日本語教室でお花見の会を開催

満開の桜を見ながら、日本の琴と中国の二胡を楽しむ

数字で見る外国籍市民

増加する在日外国人、国際結婚、そして外国籍の子どもたち

中国人学生の靖国神社訪問記

文化の違いが誤解の大きな原因になる

お互いに理解し、尊敬し合える関係を構築したい

書籍紹介

「見送りの三振より空振りの三振・ふじみの国際交流センター日記」

一人の女性が地域で外国籍市民とかかわってきた活動の記録

【2008年9月号（第98号）記事内容】

ふじみの国際交流センター発足10周年イベント
「隣の芝生をのぞいてみよう」を開催
ふじみの国際交流センター第10回総会を開催
交流イベントでセンター全体の事業内容について意見交換
外国人と日本人との相互交流を図る「国際理解講座」
小学校などへの教育支援の活動としても継続
書籍紹介「世界で一番いのちの短い国」
国境なき医師団の一員として見たアフリカの医療現場
外国料理を作って食べよう
タイ料理：ピーフンを使った焼きそば「パッタイ」

【2008年10月号（第99号）記事内容】

夏休み期間中の国際子どもクラブ
週1回を3回に拡大して開催。地域のイベントなどにも参加して楽しむ。
文部科学省の「日本語指導が必要な外国人児童生徒の受け入れ状況調査」
日本語指導が必要な外国人の子どもたちが年々増加。
学校での教育体制の充実とともに、地域でのボランティア活動も重要に。
FICECの活動紹介「生活ガイドホームページ」
外国籍市民のための生活情報を6カ国語で掲載。
周辺自治体との協働で制作し、定期的に内容更新。

【2008年12月号（第100号）記事内容】

富士見市主催「国際交流フォーラム」
「ハート to ハート de おともだち」をテーマに開催。
日本語教室ボランティアで多文化交流
地域に住む外国籍市民に日本語を教える、日本語ボランティアに参加しませんか。
日本語で日本語を教えながら、自然に国際交流。
ステキな外国人
「相手が喜んでくれると、そのことで自分もうれしい」
ホームヘルパー2級の資格を取るために勉強中の中国出身コウさん。
センターの活動に参加しています
となりのフィリピン人、遠い国のフィリピン人：行政書士・前田美穂
子どもと共に育つ親の会
幼稚園・保育園入園ガイドブックに食体験のバスツアー
さまざまな活動を展開中
埼玉県の「多文化共生推進プラン」の紹介
外国籍市民の増加に対応した施策として
日本人と外国人とがともに進める地域づくり

【2009年2月号（第101号）記事内容】

日本人と外国人が楽しむ交流イベント開催
「違うからいい！」みつけよう世界の文化！ 伝えよう日本の文化！

センターの活動報告：生活相談
 経済問題、DV、アルコール依存など
 ふじみの国際わいわいクラブ 平成20年度活動報告
 『日本をみんなに紹介しよう』がテーマ
 30～50人以上の小学生が参加して開催
 ステキな外国人
 スリランカ出身のチャミラさん、チャミンダさん夫妻
 「地域の人たちの役に立ちたい」と公民館で英語教室を開催
 入管法ひとくちノート(1)
 働けるビザ、働けないビザ
 経済悪化で仕事を失う外国籍市民も多い

3-3 ホームページ

FICEC ホームページに対するアクセス件数統計は以下のとおり。

	全体のアクセス件数	トップページ等	生活ガイドホームページ	インフォメーションふじみの	外国料理	スクール・クラブ	ニュースルーム	FICECの5年の歩み
08年4月	21,016	2,347	8,902	4,018	1,316	974	709	282
08年5月	26,259	2,284	10,534	4,916	2,198	1,031	2,346	302
08年6月	21,612	2,141	9,452	4,440	2,351	701	621	223
08年7月	30,213	2,193	9,285	6,152	2,415	581	736	271
08年8月	28,031	2,273	9,322	5,812	2,141	559	739	272
08年9月	23,320	2,009	9,746	4,549	2,131	505	591	249
08年10月	26,307	2,140	11,316	6,390	2,159	585	767	292
08年11月	25,571	2,060	10,256	7,138	1,926	544	768	336
08年12月	25,218	2,049	9,413	8,318	1,568	567	696	263
09年1月	29,327	2,106	11,135	9,650	2,130	548	801	279
09年2月	27,441	2,075	10,853	8,570	1,958	547	699	262
09年3月	27,872	2,142	10,631	9,547	1,226	635	828	425

全体のアクセス件数は月 20,000 件～30,000 件となっており、ボランティア団体のホームページアクセス件数としては、決して少なくないと考えられる。

ディレクトリごとのアクセスを見てみると、「生活ガイドホームページ」がもっとも多く、全体の30～50%に達しており、多国籍言語の情報へのアクセス要望が強いことを表している。また、「外国語のページ」に掲載している「インフォメーションふじみの」のpdfファイルにもアクセスがかなり多く、これも多国籍言語への情報アクセス要望のあらわれとなっている。

その次に多いのが外国料理のレシピのページ。こうした生活に役立つ、楽しい情報を掲載することもアクセス増加につながることから、今後もこうしたページを増加させる必要があると考えられる。

3-4 翻訳・通訳

(1) 外国籍住民の公的書類の翻訳 86 件

出生証明書 31 件、婚姻関係 18 件、無犯罪証明 9 件、フィリピン外務省認証書類 5 件、戸籍関係 10 件、住民票 4 件、履歴書 1 件、死亡届 6 件、その他 7 件

(2) 行政よりの委託

富士見市

- 国際フォーラム（英語・中国語・ポルトガル語）
- 富士見市友好協会（英語）

ふじみ野市

- ゴミカレンダー(英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・タガログ語・タイ語)
- 子育て応援特別手当給付申請書(英語)
- 大井町社会福祉協議会歳末福祉事業（英語・タガログ語・韓国語・ポルトガル語・タガログ語）

三芳町 ・健康カレンダー及び家庭ごみ（英語・中国語・韓国語・ポルトガル語・タガログ語）

和光市 ・施設利用(中国語・韓国語)

川口市 ・子育てに関するアンケート調査（英語・中国語・韓国語・タガログ語）

(3) 生活ガイド HP の更新業務

早期な更新を必要とする情報を 2 市 1 町より受け、平成 20 年 7 月、10 月及び平成 21 年 1 月に更新作業を実施。

2 市 1 町より総合的な更新情報（日本語）の提供を受け、平成 21 年 3～4 月に次のような更新作業を実施

- 17 章子育てと 20 章教育の項目柱立て変更作業
- 更新を必要とする情報の翻訳作業（日本語以外の 5 カ国語）
- HP 修正作業（日本語を含む 6 カ国語）

4 日本語学習事業

4-1 日本語教室

ふじみの国際交流センターの日本語教室は、年末年始を除き年中無休を標榜して開講している。最近では社会情勢の変化ともいえる話題を持って参加する学習者も多くなり、従来の口コミやホームページによる参加と合わせて倍近くの人数となっている。

受講生が構成する職業は、日中とあって主婦が圧倒的に多い傾向があるが前述の情勢もあり、若い男女の参加を見ることも多くなっている。

昨年は日本語検定受験対策で話題も盛り上がり、各地域の日本語教室で各級での合格者を出していたが、当日本語教室でも 1, 2 の受験生がその仲間入りを果たした。しかし本来の指導目標が、生活手段としての日本語の習得を目指すものという見地から、今年もそこに重点を置いてい

る。日本語ボランティアの方々にもそれを理解していただき指導にあたっていただいている。

受講生の増加にともなって常に苦勞するのは、指導者側に当たる日本語ボランティアである。ご多分にもれず私どもの教室でも講師の不足を常に嘆いていたが、上福岡西公民館で実施された「国際交流ボランティア講座」の講師として出席した当センター理事長石井氏のお話もあってか新しく参加していただくスタッフも出てくるようになり喜ばしい限りである。

ただ学習者当日の参加数を毎回事前に確認できず、指導者とのバランスに苦慮する場面も出ており今後もそうした場面での対策を考えなければならないと考える。

一方学習者に日本文化を少しでも楽しんでいただこうと、昨年から実施しているさまざまなイベントだが、ひな祭り、観桜会、端午の節句、七夕祭りを行ってきた。次年度も回数を増やし楽しめる企画を考えていきたい。

学習参考書は、日本語検定対策本、漢字に関する辞典、日本語文法の教え方他を購入でき年々充実の度を増している。

資料	
教室	ふじみの国際交流センター
学習者	述べ人数 365名
ボランティア	述べ人数 163名
開校日	毎週木曜日午前10時から12時
年間開講日数	51日

4-2 大井親子日本語教室

・開催場所：大井中央公民館

・開催日時：毎週土曜日

午後1時30分～3時30分

年間45回開催

・ボランティア延べ人員：259人

平成19年度に比較して、学習参加人員、ボランティアともに約1000人の増加をみました。

平成21年度については、20年度が急激な増加をみましたので、20年度の水準は維持したいと考えております。

出身地別学習参加人員（親子日本語教室）

出身国	成人	小中生	合計
韓国	38	0	38
中国	28	0	28
フィリピン	65	0	65
ベトナム	35	0	35
ネパール	25	0	25
インド	37	0	37
パキスタン	0	19	19
ブラジル	15	0	15
合計(延べ)	243人	19人	262人

4-3 国際子どもクラブ

活動日時：毎週土曜日10時～12時、

夏休み・冬休み・春休みは火・木・土曜日10時～12時

場 所：ふじみの国際交流センター

対象者：外国籍児童生徒 毎回4名～8名

内 容：日本語を母語としない児童・生徒の日本語指導と学習支援、定期試験対策など

ボランティア：上原・梶・後藤・内藤・和田・戸塚・他学生

	4月	5月	6月	7月	8月	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	計
学習者	23	19	28	36	59	32	20	26	17	20	22	29	331
指導ボランティア	25	28	17	33	60	18	24	37	26	30	23	42	363

単位：人

4-4 二市一町日本語教室ボランティアネットワーク(日本語ボランティア連絡会)

二市一町日本語教室ボランティアネットワークは、ふじみの国際交流センター日本語教室、富士見日本語サークル、上福岡日本語教室、みよし日本語教室、大井親子日本語教室、大井日本語クラス、弁天の森日本語サロン、こども日本語学習クラブと8団体で構成する。

平成10年ふじみの国際交流センターが、よりよい日本語指導の在り方と相互の情報を交換することを目的に、それまでばらばらに存在していた日本語教室の団体に呼びかけ実現したものである。そして20年度は4回を迎えた。

連絡会では、各教室の現況から社会問題に発展しそうな問題まで多岐にわたる情報交換が行われ、回を追うごとに団体同士の結びつきを強固なものにしている。

20年度の実績

月日	幹事日本語クラス	開催場所
4/14	上福岡日本語教室	上福岡西公民館
7/6	富士見市日本語サークル	鶴瀬西交流センター
10/5	みよし日本語教室	竹間沢公民館
1/18	ふじみの国際交流センター日本語教室	ふじみの国際交流センター

5 子どもの健全育成

5-1 ふじみの国際わいわいクラブ

平成20年度は『日本をみんなに紹介しよう!』をテーマに日本のことについて学び、日本のことを外国の人や地域の人に紹介することをねらいとし参加者58名(小学生)活動を実施した。

活動日によっては、学校行事や地域行事などと重なり参加人数が少ない時もあったがほとんどが30名以上の参加となり、第4回キャンプでは56名、第6回鎌倉遠足では50名、ほとんどの子どもが5回は参加してくれた。センターの暖かい支援や協力と共に社会人スタッフ8名 学生(大・高)スタッフ6名 Jrリーダースタッフ10名 各地に在住するスタッフ5名、保護者によるお手伝い数名、そして5名の友達の友達の輪によるボランティア達により活動を支え、運営を行ってきた。

第1回(5月10日・土曜) 場所 鶴ヶ岡コミュニティセンター・鶴ヶ丘小学校(ふじみ野市)

顔合わせレクリエーション 自分だけのブルーシート作り /活動説明会

シートを使った自分の居場所の自己表現、日本に住む外国籍の子ども達との自己紹介ゲーム

10:00 鶴ヶ岡コミュニティセンター集合 16:00 上福岡駅南口解散

第2回(6月14日・土曜) 場所 鶴瀬コミュニティセンター(富士見市)

日本の料理 おにぎりと味噌汁づくり

それぞれの国のおにぎりの具と日本の料理の調べて作って感じる体験

12:00 ふじみ野駅東口集合 17:15 ふじみ野駅東口解散

第3回(7月12日・土曜) 場所 旧坂東家住宅見沼くらしっく館(大宮市)

日本の昔の遊び道具 昔遊び体験遠足 世界の文化と親しむレクリエーション体験、外国籍の子どもから聞く外国での遊び方と日本の遊びを体験してもらいレクリエーションを通して体験する。

9:00 ふじみ野駅東口集合 17:00 ふじみ野駅東口解散

第4回(8月8日~10日・金土日曜) 場所 名栗げんきプラザ()

キャンプ 日本の自然との触れ合い 2泊3日

1日目 航空自衛隊入間基地 海外への災害援助や人道支援について学ぶ

(国際貢献と世界中で困っている人たちの声を生で聞いた隊員を講師に映像とともに学び、各地へ救援物資を送った航空機などの見学)

野外炊飯(第2回活動で行ったおにぎり)

ナイトハイク、計画したものの猛暑により体調をふまえ中止し学習ノートで振り返り

2日目 大自然での野外生活を体験、自分たちで川魚を取り調理、自然と分かち合い

野外炊飯(世界の麺類、うどんと中華めん、世界のかわった豆腐づくり)

ネイチャーゲーム(森の中で遊ぼう)夜の創作活動ミーティング、キャンプファイヤー

3日目 自然、荒川に学ぶ、醤油と人々の暮らし

荒川(長瀬)自然~川下り、川越のお醤油作り工場の見学、キャンプ振り返り

8日目 7:30 ふじみ野駅東口集合 10日 17:00 ふじみ野駅東口解散

第5回(9月6日・土曜) 場所 富士見市立勝瀬小学校(富士見市)

日本の昔の遊び道具 自分だけの凧づくり

昔からある日本の遊び道具の凧を作り形や飛び方などを学びながら遊びを自分達で探り、子ども達がそれを楽しみ理解を深める体験

当日は、雨のため屋外での活動ができず、内容を一部変更、省略した。

13:00 ふじみ野駅東口集合 17:15 ふじみ野駅東口解散

第6回(10月11日・土曜) 場所 鎌倉・横須賀(神奈川県)

海外の生活や遊び・日本の史跡・歴史 バス遠足(鎌倉&横須賀)

神奈川県アースプラザで国際交流の資料館を見学

鎌倉大仏と鎌倉鶴ヶ丘八幡宮の史跡、歴史的背景の勉強

横須賀 ペリー来航から日露戦争(記念艦三笠見学)現在の横須賀港の様子

7:00 ふじみ野駅東口集合 19:00 ふじみ野駅東口解散

第7回(11月8日・土曜) 場所 勝瀬原公園・富士見市立ふじみ野小学校(富士見市)

学んだことを紹介しよう 準備・メンコ作り お正月の遊び(メンコ)を通してメンコは丸く、遊び絵柄などその文化を学ぶ。

第8回(12月13日・土曜) 場所 富士見市立ふじみ野小学校(富士見市)

学んだことを紹介しよう 発表・メンコ大会

学習ノートで復習し、第7回で実施した様々なメンコを使って遊びの交流

12:30 ふじみ野駅東口集合 16:30 ふじみ野駅東口解散

第9回(2月22日・日曜) 場所 ふじみの交流センター(埼玉県富士見市)

一年間の振り返り 親子でわいわい 活動報告会 保護者16名、各関係者参加

親子で調理実習、おにぎり・豚汁を保護者達とともに作り、わいわいに参加した子どもの成長を直接感じてもらう。わいわいの1年間の活動記録報告会と次年度開催説明会の実施

11:00 ふじみの交流センター集合 17:00 ふじみの交流センター解散

臨時会(1月6日水) 場所 ふじみ野市立上福岡西公民館

『お正月わいわい』親子で七草がゆ作り、節句、6日年取りとって、七日を折り日として新しい年が始まると考えたため、この日に、「1年間、外敵が来ないように」

スタッフ3名、Jrリーダー5名、保護者6名、小学生10名 幼児5名

埼玉県社会福祉協議会 1名

9:00 上福岡西公民館集合 14:00 解散

その他(9月13日から15日)スタッフ北海道研修

6 センターの運営

6-1 センターの365日

		4	5	6	7	8	9	10	11	12	1	2	3	計
実働日数		25	26	26	26	24	26	27	23	26	24	25	27	305日
来訪者	外国人	110	143	143	143	151	127	166	104	98	155	122	156	1618人
	日本人	113	92	114	94	91	76	146	95	92	80	102	81	1176人
スタッフ	外国人	1	5	3	0	2	0	0	0	1	4	0	4	20人
	日本人	172	161	171	177	130	140	149	116	143	146	164	148	1817人
計		396	401	431	414	374	343	461	315	334	385	388	389	4631人

6-2 センター内会議

スタッフ会議 第1,3火曜日 13:30~15:30(全19回)

月	主な議題
4	総会と10周年企画の検討、ホームステイ依頼について、日本語教室「お花見」報告と「端午の節句」、春休みの「子どもクラブ」、20年度各事業計画、2市1町国際化担当者会議報告
5	総会と10周年企画「隣の芝生をのぞいてみよう」、日本工業大学との協働プロジェクト「日本語教材DVD」
6	総会と10周年企画最終打ち合わせ、富士見市国際交流フォーラムの協力依頼、DV講座、埼玉県NPO活動推進課「行政との協働アイデア提案」
7	日本語教室「七夕まつり」、内閣府「DV被害者支援研修会」、婦人相談センターとの一時保護委託契約について、センターのパンフレット完成、三芳町児童生徒の学習支援の現状、日本語教室2市1町ネットワーク会議報告、夏休み中の「子どもクラブ」、韓国語教室の先生募集、埼玉大学インターンシップ日程
8	インターンシップの学生紹介、親の会「幼稚園&保育園の入園ガイダンス」進捗状況、大井社協と協働でディスカバーワールド開催、語学教室開講の規約、富士見市国際交流フォーラム、スタッフ会議とランチミーティング、保科先生勉強会、萩原先生「外国籍児童生徒の人権」勉強会

9	ふじみ野市新社会福祉協議会評議員、大井社協の歳末福祉事業、大井サティ「黄色いレシートキャンペーン」の募金使い方、センター設備使用契約書・使用報告書の作成、パソコン教室、「国際こどもクラブ」スタッフ募集、野村先生「子どもに関する相談会」
10	団塊世代の社会デビューについて、「ハローフレンズ」企画案、センターHP「外国籍市民のための生活ガイド」より報告、親の会「バス旅行」、富士見市国際交流フォーラムの内容と役割、子どもの放課後学習支援、第40回シラコバト賞を受賞、DV被害者支援ボランティア研修会、シェルター退所につき生活用品寄付のお願い
11	平成21年度年賀寄付金配分申請「活動・チャレンジプログラム」、花の木中学校「チャレンジ学習」、福祉バザー協力をお願い、NPOと県との協働テーマを募集、富士見市国際フォーラム反省会、大学とNPOの協働フォーラム「NPOと大学の出会いが地域を変える」
12	大井社会福祉協議会歳末福祉事業企画、萩原康生先生「外国人に対する法律」勉強会、センター借家契約の更新、大掃除と忘年会
1	初顔合わせ「スタッフ一人一言」、富士見市職員研修、ハローフレンズ、ホームページ、今のセンターとこれからのセンターを考える、外国人への子育て応援団養成講座、NGOネット報告、2市1町日本語ネット報告、コープ助成金プレゼンテーション、ふじみ野レストラン「料理と人権」、「シニアのためのボランティア講座」(
2	医療通訳について、日本語教室のボランティア募集、萩原先生「児童虐待」勉強会、市民社会創造ファンド「インターンシップ奨励プログラム」、20年度会費の納入状況、富士見市NPO団体交流会の報告、川口市子「子育てに関するアンケート調査」の翻訳、埼玉NGOネット報告、パソコン教室講師よりパソコンの寄付
3	ふじみ野レストラン報告、大井社協の歳末福祉事業、2市1町国際化推進会議、カトリック上福岡教会「ダブルの子どもたちの現状と未来」分科会、埼玉県立大学生インタープロフェッショナル(IP)演習、ドイツ平和村写真展、総会に向けて
理 事 会	
月日	主な議題
2/22	定款の見直し、事業の見直し、三芳町の状況報告
3/29	理事の改選、寄付の拡大

6-3 各種会議及び研修会

県内のDV被害者支援のネットワーク会議をはじめとして、国際交流や外国人相談関連のネットワークが盛んに行われています。

特に今年度は、南西部地域振興センターを中心に和光、志木、新座、朝霞、ふじみ野、富士見、三芳の7市町にある120のNPOの活性化を目指すためのNPO連絡会が発足し、ふじみの国際交流センターはその副代表に選ばれました。

月日	内 容	主 催	場 所
5/9	彩の国埼玉国際交流協力ネットワーク会議	埼玉県国際交流協会	地方庁舎
5/15	県民生活部DV補助会説明会	県男女共同推進課	県庁
6/11	彩の国埼玉国際交流協力ネットワーク会議	県国際交流協会	地方庁舎
7/16	埼玉県DVネットワーク会議	県男女共同推進課	埼玉会館
7/28	外国人相談研修会	県男女共同推進課	さいたま市コミュニティーセンター
8/5	ふじみ野市要保護児童地域協議会	ふじみ野市子育て支援課	ふじみ野市庁舎
8/27	埼玉県多文化共生会議	県国際課	知事公館
9/4	NPO運営力講座「問題解決力」	県NPO活動推進課	北浦和
9/17	NPO運営力講座「資金調達」	県NPO活動推進課	深谷

9/28	NPO 運営力講座「コミュニティビジネスの事例から学ぼう」	県 NPO 活動推進課	川越地方庁舎
10/6	NPO 運営力講座「日々の会計について」	県 NPO 活動推進課	加須
11/6	彩の国埼玉国際交流協力ネットワーク会議	埼玉県国際交流協会	地方庁舎
12/1	彩の国埼玉国際交流協力ネットワーク会議	埼玉県国際交流協会	地方庁舎
12/10	人間東福祉保健推進会議	埼玉県立大学	所沢保健センター
1/19	南西部地域 NPO 意見交換会	南西部地域振興センター	朝霞文化センター
1/26	D V 策定委員会	県男女共同推進課	教育会館
2/4	外国人相談研修	県国際課	With you さいたま
2/14	富士見市内 NPO ネットワーク会議	富士見市協働推進課	西交流センター
2/18	彩の国国際交流ネットワーク	埼玉県国際交流協会	北浦和地方庁舎
2/23	南西部地域 NPO 会議	南西部地域振興センター	朝霞市民センター
3/23	2市1町国際化担当者会議	ふじみ野市・富士見市・三芳町国際担当課	ふじみ野市役所
3/26	彩の国埼玉国際交流協力ネットワーク会議	埼玉県国際交流協会	浦和地方庁舎

6-4 その他

月 日	内 容	場 所	担 当
4/13	サティ「イエローシートキャンペーン」授賞式	サティ	
6/17	新座市野火止小学校英語授業視察	野火止小学校	
7/7	ふじみ野市長に外国人の就労支援のお願いに行く	市庁舎	
7/22	NPO と行政との協働アイデア提案会	川越地方庁舎	
8/7	越谷日本語教室の方達が来所	センター	
8/8	チェリリンさんのお母さんを迎える会	センター	
8/18	大正大学萩原先生来所	センター	
9/5	吉川市市民参加推進課職員来所	センター	
9/10	県立大学教授 2 名来所	センター	
10/7	埼玉県 NPO 活動推進課職員来所	センター	
10/8	NHK 職員来所	センター	
10/17	県議会議員来所	センター	
10/21	ふじみ野市民生児童委員来所	センター	
11/14	シラコバト賞授賞式	さいたま会館	
12/11	内閣府低賃金世帯調査のための来所	センター	
12/15	県庁産業人材育成課に視察訪問	県庁	岩田・戸塚・石井
12/18	福祉専門学校高島先生来所	センター	
12/26	センター大掃除	センター	全員
1/28	ドゥコープ 支援金申請プレゼンテーション	パルコ 10F	石井
2/2	日本いけ花協会	さいたま新都心	シャロン・山崎
2/11	韓国の厚生省役員来所	センター	岩田・石井
2/19	国土交通省調査のため来所	センター	
3/5	ドゥコープ 市民活動支援金担当職員来所	センター	
3/7	ボランティアのつどい「外国人と防災」	西公民館	石井
3/15	シニアのためのボランティア講座	竹間沢公民館	荒田・石井

3/19	富士見市広報担当者との打ち合わせ	センター	岩田
3/25	NPO と行政との協働	和光市役所	石井
3/27	ドゥコープ 市民活動支援金授賞式	パルコ 10F	石井

今年も多方面から大勢の方がセンターの活動調査や見学に訪れました。県のシラコバト賞に推薦していただいたことも喜びの一つです。

株式会社オムテック様をはじめとして東入間地区遊技業防犯協力会様、国際ソロプチミスト様、矢野住研様、立麻医院様、サティ大井店様、上福岡教会様には継続的に多大なご寄付をいただき、安心して活動ができる事を心から感謝しています。

また、会員として支えてくださっている大勢の方々、皆様から送られる声援に励まされて、今年も何とか無事に活動を続けることができました。本当にありがとうございました。

2009 年度 事業計画(案)

世界的な景気後退で微減しているとはいえ、平均して毎日2万5000人以上の外国人が来日しています。

日本に在住する外国人は215万人ですが、毎年1万5000人の帰化許可者と2万件近い国際結婚が成立しています。それに伴い毎年2万人以上のダブルの子どもが生まれ、外国人ルーツの人口は増える一方です。しかしその受け入れ態勢は旧態依然で、言語・教育・習慣の違いなどで困っている人がたくさんいます。これからますます市民の力、地域の力が求められることでしょう。

ふじみの国際交流センターはそんな社会の要請に応じて行政、企業、大学等と協働しながら、多文化共生のまちづくりを目指して頑張っていきたいと考えています。

事業名	事業内容	実施日程	実施場所	従事者	受益対象者の範囲及び人数	
外国人の人権擁護と自立支援	生活相談	5日/週	センター	10名	県内の外国籍市民	
	シェルター	随時	センター・埼玉県	10名	県内の外国籍市民	
	DV講習会	予定	センター他	5名		
	パソコン教室	第2・4木曜	センター	1名	外国籍市民	
国際理解と国際交流の推進	国際理解講座	随時	学校・公共施設他	名/回	~3000名	
	国際理解と社会教育	大学との協働	~15回/年	大学・県NPO活動推進課	1名	~2000名
	国際理解と社会教育	イベント	~20回/年	2市1町、県内	5名/回	15,000名
	語学教室	中国語教室	毎週金曜	センター	~2名/回	500名
		韓国語教室	毎週月・水曜	センター	~2名/回	400名
		英語教室	火、木	センター	~2名/回	300名
	子どもと共に育つ親の会	15回/年	2市1町	3名	近隣市・町民	
多言語情報の収集と提供	生活情報誌の発行	毎月発行	センター	11名	県内の外国籍市民	
	ハローフレンズ	隔月	センター	8名	会員と2市1町の住民	
	ホームページ	随時	センター	1名		
	生活ガイドHP維持管理	4回/年	センター	6名		
	翻訳通訳	随時	センター	15名	外国籍市民	
日本語学習支援	日本語教室	毎週木曜	センター	8~12名	外国籍市民	
	親子日本語教室	毎週土曜	大井中央公民館	5名	外国籍児童	
	国際子どもクラブ	土曜、他	センター	10~名	外国籍児童~20名	
	学習教材の整備		センター	8~10名	外国籍児童	
子どもの健全育成	国際わいわいクラブ	イベント9回 キャンプ1回	地域公民館他 埼玉県	15名/回	外国籍及び日本人児童生徒40名/回	
緊急時対策事業	2市1町防災訓練	8月	三芳町	3名	市民・外国籍の人達	

1. 生活相談

国際福祉学の萩原康生先生をはじめとして、地域の国際協力に理解を示して下さる大学の先生方の力を借りて、勉強会重ね、素人ではあるけれど信頼される相談相手になれるように努力していきたいと思っています。

また、内閣府や県の資金を活用して、講習会を開き、スタッフ拡大にも努めるつもりです。

2. パソコン教室

ドゥコープより30万円の支援金をいただき、練習用のパソコン3台を購入しました。希望者を募って6月から毎週木曜日の午後「就労支援のためのパソコン教室」を開始します。

第2,4木曜日 - 講習

第1,3木曜日 - 自習

《募集要項》

『楽しく！パソコン教室』

対象 / 外国の方

期間 / A 2009年6月～11月

B 2009年12月～2010年5月

日時 / 毎月 第2,4木曜日 13:00～14:30

定員 / A・B 各5人

内容 / ワード・エクセル・チラシ作成他
ひとりひとりに合ったプログラム

参加費 / 無料

3. シェルター

県との委託事業で引き続きDV被害者支援を行います。ただ、現在シェルターとして借りている建物が耐震とアスベストの関係で近く取り壊されるかもしれません。それ以後、どう対応したらいいのか検討中です。

4. 日本語教室

当センターには、ホームページや広報誌を見て来日間もない外国籍市民の学習者が多いのが特色。そうした方に短期間に生活用語としての日本語を習熟できる教育法を体験してもらいたいと考えています。現在、日本語指導ボランティアのスキルアップ講座を開催するための助成金を文化庁に申請しているところです。

助成金の申請がかなわない場合でも、1, 2回の自主的な日本語指導の効果的な方法を学ぶ機会を持ちたいものと考えております。また前年度より実施してきた季節に応じた日本の伝統民間行事も実施内容を工夫して引き続き実施してみたいと思っています。

一方授業資料としては、さまざまな出版物が準備されてきており、充実の度を毎年増しておりますが、近い将来の構想に向け、具体的な生活情報資料としての「生活用語カード」といったものの作成も視野に入れております。これによりテキストとの連携がより実際の生活に密着したものになることを期待したものです。

5. 大学との協働

今年もすでに埼玉大学経済学部の教育学部の他に埼玉県立大学からもインターンシップの依頼が届いています。日本工業大学とは、昨年引き続き「日本語指導のためのDVD」作成作業が予定されています。また、県のNPO活動推進課と協働で「大学とNPOの協働フォーラム」が11月28日に予定されています。

6. 南西部地域NPO連絡会

和光、志木、新座、朝霞、富士見、ふじみ野、三芳に拠点をもつ 120 の N P O が協働で、6 月 2 7 日に連絡会発足記念フォーラム、7 月 3 0 日に協働アイデア提案会、翌 1 月に活動発表会が企画されています。

7. 子どもと共に育つ親の会

本年度は助成金を受ける予定はありませんが、入園ガイドブックに関しては昨年度の経験を活かし行政との連携をはかる事で継続発行を目指す。また新しい試みとして、農業体験を通して食への興味と家族同士の交流を育む「ほくほくの会」を 4 月からスタートしています。

<ほくほくの会>

4 月	スタート 参加者顔合わせ 種イモの植え付け
5 月	草取り 消毒
6 月	草取り 消毒
7 月	草取り 消毒
8 月	収穫

5 月 7 日	顔合わせサロン
6 月 4 日	ダンボール de あそぼう
7 月 3 0 日	夏休み企画 どんどこ de あそぼう (雨天延期)
9 月 1 7 日	収穫したじゃがいもを使って調理実習
1 0 月 1 日	でんしゃ de えんそく
1 1 月 5 日	えのぐ de あそぼう 野菜でえのぐ遊び
1 2 月 3 日	みんな de クリスマス ケーキのデコレーション
1 月 2 1 日	美味しい国際交流
2 月 4 日	サロン
3 月 4 日	スクラップブック

8. ふじみの国際わいわいクラブ

テーマ『君はトモダチ！ココロのコミュニケーション』

第 1 回 (5 月 9 日土曜) 顔合わせレクリエーション / 活動説明会

第 2 回 (6 月 1 3 日土曜) 調理だよぉ～

第 3 回 (7 月 1 1 日土曜または 1 2 日日曜) ホタル鑑賞ナイトウォーク 要申込

第 4 回 (8 月 7 日～ 9 日) キャンプ In 彩の山、埼玉県名栗げんきプラザ 要申込

第 5 回 (9 月 1 2 日土曜) スケート 体験 & 交流活動！ [川越市] 要申込

第 6 回 (1 0 月 1 0 日土曜) 世界の文化祭

第 7 回 (1 1 月 1 4 日土曜) わいわい de ゴザール

第 8 回 (1 2 月 1 2 日土曜) 知って学んだことをまとめよう！

第 9 回 (2 月 2 1 日) 親わい 活動報告 & 写真展示

9. コミュニティ・ビジネスについて

ドゥコープの力を借りて、通訳に関するコミュニティ・ビジネスの調査、研究を予定しています。

10. UPS 基金「教育キャンプ」

外国から転入する小中学生が急激に増加し、その子どもたちはコミュニケーションができるようになって、地域の小中学校に馴染めなかつたり、勉強についていけず相談室登校や不登校気味になつたりしています。

子どもたちが自然と親しみながら、規律ある楽しい野外活動「教育キャンプ」を行うことにより、自然体験活動と集団生活を通じて、さまざまな体験の場を与え、子どもに寄り添い、抱いている思いを開放し、学習に向かえるようにしたいと考えています。

・実施時期：2009 年 8 月 (4 泊 5 日) ・参加者：小中学生 20 名、スタッフ 5 名

・実施場所：南蔵王協働学舎 (白石市福岡八宮字大綱 287-1)

・指導者：沼田伊久俊 (ふじみの国際交流センター理事、元 NPO 埼玉県キャンプ協会専務理事)



特定非営利活動法人

ふじみの国際交流センター

(FUJIMINO INTERNATIONAL CULTURAL EXCHANGE CENTER)

理事長 石井ナナエ

〒356-0004 埼玉県ふじみ野市上福岡5-4-25

TEL: 049-256-4290・049-269-6450 FAX: 049-256-4291 URL://www.ficec.jp/